

日本財団及び社会課題の認知向上のためのウェブ記事企画・制作・

戦略立案業務に関する提案依頼

1. 業務委託の目的

日本財団は、「痛みも、希望も、未来も、共に。」という理念のもと、人々が社会課題に関心を持ち、自ら関与しようとする機会を広げること、ひいては当財団の活動に対する理解と認知を高めるべく情報発信に取り組んでいる。

その一環として当財団では、当財団及び非営利団体等が社会課題の解決に向けて行っている活動を、オウンドメディア『日本財団ジャーナル』（以下、当サイト）で継続的に紹介している。具体的には、各団体やプロジェクトへの取材、記事制作、当サイトでの公開・更新、読者が問題意識を深め行動につながるような回遊設計などのサイト運用全般を行い、社会課題に関する信頼性の高い情報を届けることで共感や参加を促す取り組みを進めている。

2019年の当サイトローンチ後、月あたり約8本の記事作成に取り組んできたが、近年のAI検索等の発達により訪問者数等の減少がみられ、従来型の記事作成・運用の在り方の見直しが急務となっている。そこで、2026年度の本業務では認知拡大及び回遊改善を主な目的に据え、従来型の記事作成業務に加えて、検索体験変化（AI Overviews／ゼロクリック化）を踏まえたKPI再設計等の戦略立案業務も含む包括的な業務提案を依頼するものである。

<対象サイト>

公式ウェブサイト内に設置しているオウンドメディア『日本財団ジャーナル』（<https://www.nippon-foundation.or.jp/journal>）

（1）当サイトの主たる目的

- ・ 社会課題の解決に向けた活動を行う個人、NPO、企業、教育・研究機関や国や行政等の取り組みを紹介する
- ・ 当サイトの記事をきっかけに社会課題について知り、考える人を増やし、「寄付」「ボランティア

ィアやプロボノ」等、比較的取り組みやすい方法での社会課題解決活動を促す。

- ・ NPO 等の公益活動団体による「助成事業への申請」のハードルを少しでも低くし、社会課題解決活動に参加してもらう
- ・ 教材として取り上げてもらえるコンテンツを拡充し、教育を通じた学生の当財団の認知の拡大

参考：日本財団ジャーナルとは (<https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/about>)

(2) ターゲット

下記は現在の想定ターゲットであり、踏襲することを前提とするが、本業務目的に照らして絞り込み、もしくは追加提案しても構わない。

- ・ 既に社会貢献に興味があり、すぐに行動へ移せる予備軍
- ・ 教育を通して社会課題を学ぶ機会のある学生層

2. 委託期間

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

3. 業務内容

(1) 業務委託の目的を達成させるための戦略立案および実行

- ① KPI の設定を含む戦略全体像の提示（契約締結時）
- ② ①に基づいた委託期間中における戦略会議の実施（契約締結時および半年に 1 回程度、オンラインまたは於日本財団ビル）
- ③ 契約期間終了月に戦略に基づいた定量・定性の総括レポート(振り返り)の提出

(2) 当サイトのコンテンツ（リサーチ記事および取材記事）制作、運営

- ① 編集会議の実施（月 1 回程度、オンラインまたは於日本財団ビル）
- ② コンテンツの企画提案

- ・企画の方向性

既存の記事は当財団及び当財団の助成事業、それ以外の事業・取り組み紹介に大別される。

下記は過去の企画実績に基づく業務スコープであり、異なる提案を妨げない。実際のテーマ選定にあたっては当財団の担当者と協議の上決定する。

- 当財団の事業担当者インタビュー等による事業紹介
- 当財団の助成先の担当者インタビュー等による事業紹介
- 上記に捉われない民間のソーシャルグッドな取り組み
- 既存の連載・特集記事への新規記事
- 新規連載企画
- SEO を意識した記事

③ コンテンツ制作の進行管理

④ コンテンツの制作・更新

以下は参考値であり、（１）①に照らして最適と思われる仕様を提案すること。

- ・ 月平均最低 4 本。1 本につき 4,000 文字前後
- ・ 原則的に取材日から初校アップまで 7 営業日とする
- ・ 月平均 4 本公開を担保するため、未取材～記事最終版確定前までの案件数を月平均 10 本前後保持することを目標とする

⑤ 必要に応じてビジュアル（図版、写真等）の作成および手配

- ・ 1 記事につき 5 画像。月平均 20 画像

⑥ 記事のアップ作業（当財団が用意する CMS（2025 年度は WordPress を使用）を使った入稿）

※コンテンツ制作における生成 AI の使用は可能とするが、最終成果物は人による編集・検証を経たオリジナル記事とすること

（３）（２）④で制作した記事の提携キュレーションサイトへの流し込み業務

① Yahoo!ニュース（<https://news.yahoo.co.jp/media/nfjournal>）

- ・ 当財団側でマニュアルを用意する

(4) 提携キュレーションサイトに合わせた新規記事制作または当サイト過去記事のリライト業務

新規制作の場合は(2)④の月あたり制作本数に計上する。その按分は提案によるが、当サイトでの更新本数を優先すること。

① LINE ニュース (<https://news.line.me/about/>)

② グノシー (<https://gunosy.com/>) 及び関連サイト (ニュースライト、au サービス Today)

(5) 外部及び当財団提供記事のアップロード及び投稿仕様との整合性確認業務

① 年最大 30 本を掲載予定。テキスト・イラスト・写真等すべての素材は当財団から提供する

② 掲載スケジュール等は別途相談のうえ定める

・掲載記事例：

若者は政治と裏金のスキャンダルをどう見ているか？ ～18 歳意識調査アンケートより～

https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/2024/105950/eighteen_survey

(6) その他独自施策 (任意)

本業務の目的達成のために必要であれば、制作業務内外で以下のような施策を行ってもよい。下記以外の提案を妨げるものではない。

①現状実施しているキュレーションサイトとの連携 (Yahoo!ニュース、LINE ニュース、グノシー)

以外のプッシュ型施策

②当財団公式 X、Instagram 等 SNS における記事公開前後の関心喚起施策の実施

③記事化を前提としたリアルイベントの実施

④特定のメディアやインフルエンサー、著名なゲストライター等とタイアップした記事、

制作物等の企画

<留意点>

- ・ 当財団が用意する CMS を使用して更新すること
- ・ (2) (3) の計 4 本の内訳、(4) における文字数等の記事仕様については別途協議の上決定するが、有効と思われる仕様を提案書に記載すること
- ・ 障害に配慮すること（ウェブアクセシビリティ等級 AA 準拠を目指す）
※参考：https://www.nippon-foundation.or.jp/web_accessibility/
- ・ 記事についてファクトチェックを 2 人以上で行い、徹底すること
- ・ 記事の内容は、ユーザーが関心のあるタイムリーなニュースやイベントをフックに、関連する当財団の活動や非営利事業を盛り込むものとする
- ・ 記事はリサーチ記事のほかに当事者や活動現場取材を含む記事を制作すること
- ・ SEO 対策を考慮すること
- ・ 取材にかかる旅費交通費は以下の通りとする。いずれも上限予算に含めること
一都内交通費は制作費に含めることとする
一遠方の旅費交通費は取材経費（取材協力費等も含む）として1 カ月 あたり
110,000 円（税込）を上限とし、後述 7 (2) にある通り見積書に含め、実費精算とする

4. 成果物

- (1) コンテンツの原稿、写真、デザインデータ等
- (2) 制作スケジュール管理表
- (3) PV・ユニークユーザー数等の分析レポート（月 1 回）
※Google Analytics 4 の制限付きアクセス権限を付与予定
- (4) 業務報告書の提出（月 1 回）
- (5) 戦略に基づいた定量・定性の総括レポートの提出（契約期間終了月 1 回）
- (6) その他、制作物制作過程にて購入した画像・動画素材

5. 権利関係

(1) 本業務における成果物の取扱い

- ①本業務の履行に係る成果物の所有権は全て当財団に帰属する
- ②成果物が著作権法（昭和45年法律第48条）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物にかかる受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利）を当該著作物の引き渡し時に当財団に無償で譲渡するものとする

(2) 著作権・知的財産権の使用

- ①本業務の履行に際し、第三者の著作権、特許権、その他権利を使用する場合は、受託者がその使用に関する一切の責任、費用負担を負うものとする
- ②上記に関わらず、当財団がその方法を指定した場合は、その限りではない

6. 受託業者の体制

会社としてコンテンツの企画・制作だけでなく戦略立案およびサイトの運用（更新・解析含む）等の実績が10年以上あり、加えて下記（1）～（5）の条件すべてを満たすものとする。社会課題について幅広い経験と知識を有していることがわかる受託プロジェクト名（例：官公庁案件、SDGs 関連等）や制作物（Web コンテンツ、印刷物等）の事例を提示すること。

(1) 責任者

- ①受託業者は管理・運営業務の全体を統括する責任者を1名選任し、業務に当たらせる
- ②責任者は本業務と内容・趣旨が近い受託業務に複数回携わったことのある者から選任する

(2) 担当者

受託業者は、再委託先も含めたチームを組成し、財団担当者との日常的な連絡窓口となる1名の担当者を配置する

(3) 契約ライター

変わりゆく社会課題に対し幅広く知識を持ち、社内外問わず業務実績5年以上の者10名以上と契約し、稼働が可能なこと

また提案時に各契約ライターのプロフィールと主な業務実績を提出のこと

(4) 定例ミーティング

受託者による定例ミーティング（1 カ月に 1 回程度、オンライン可）を実施することとし、

各協議内容の案は受託者が提案するものとする

(5) ファクトチェック・クレーム対応等

記事に対するファクトチェック、クレーム対応等を 2 人以上で対応可能な体制を整えること

7. 提出物

(1) 提案書

提案書は、以下の項目および注意事項を踏まえること。

①事業者：

本事業を安定的に遂行できる経営体力が事業者にも備わっていることを客観的に示す経営データを提示すること。

②受注実績：

本事業を円滑に遂行する観点から、本事業の規模に類似する受注実績を提示すること。

③実施体制：

本事業を円滑に遂行するために、事業全体における責任体制（担当者名）、その実績および資格、バックアップ体制図（バックアップを含む業務執行体制図※）を提示すること。

※ライターの氏名、得意分野・関心領域、実績等の記載も含む

④業務提案：

「3. 業務内容」について、「1. 業務委託の目的」を踏まえた具体的な提案を記載すること。

なお、ファクトチェックの方針のほか、本業務委託によって、当財団の活動に対する認知・信頼度をどのように向上させるか、効果測定の方法と評価指標を併せて提案すること。

従来は月間ユニークユーザー（UU）数を KPI としており、26 年度の UU 数については昨年度実績を上回ることを期待する（具体的な数値は競争参加社に別途提供する）。一方、特に Google 検索上では AI の結果表示等の発達により UU 数が減少しており、記事拡散と回遊性の改善を図る

ため、KPI は定量・定性指標を併用して評価することとする。下記はその例示であり、最適と思われる指標を各一点ないし複数選定して組み合わせる等、柔軟に提案すること。

・ 定量指標：PV 数、UU 数、SNS シェア数、外部サイト（提携サイト除く）引用数、
平均滞在時間、直帰率 等

・ 定性指標：SNS、外部サイト、コミュニティでの引用・言及内容等

提案書には、これらの KPI をどのようにモニタリングし改善につなげるかのプロセスを含めて提案し、初回打ち合わせまでに協議できるようにすること。

⑤法令遵守：

本事業に関連する、現時点で想定されうる関係法令を提示すること。

法令を遵守するために社内では実施している方策を提示する

⑥価格提案：

本事業を効率的に遂行するため、適切な価格となるようコストダウンにつながる工夫を検討し
提案すること

（２）見積書（総額および月額、内訳）

①制作費とは別に、取材経費（旅費交通費、取材協力費等）として 1 カ月 あたり

110,000 円（税込）を加算すること

②取材経費を除いた記事 1 本あたりの制作費用の単価も記載すること

8. 予算

本業務の価格上限額は 2,300 万円（税込）とする。

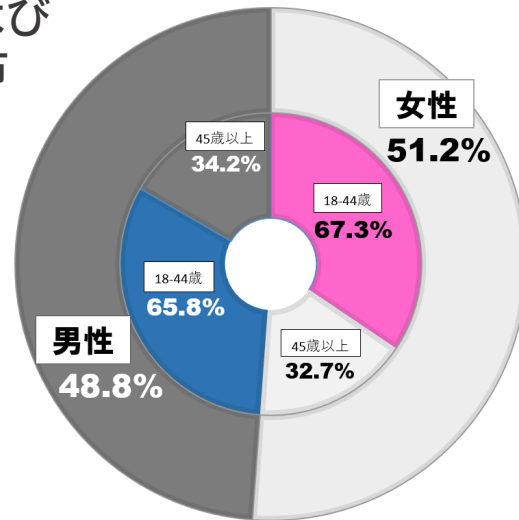
提案書における価格提案は、この範囲内で行うこと。

以上

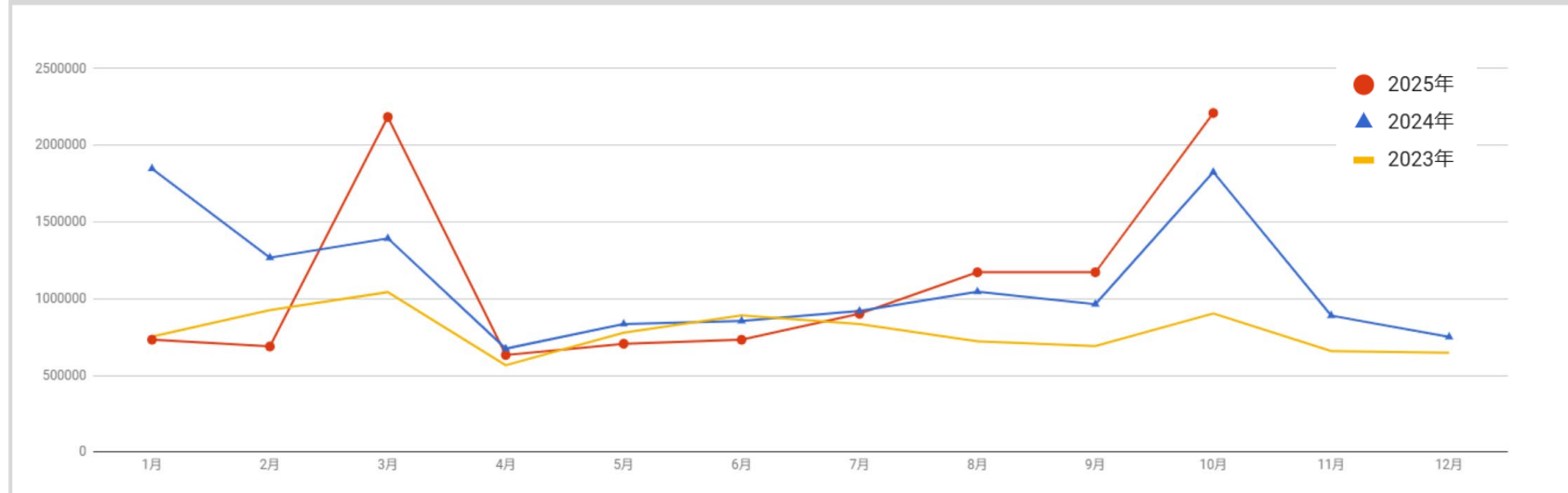
別添：参考資料（日本財団ジャーナル 属性、アクセス数と人気記事）

・ 公式サイト 10月PV数 2,209,568 PV

性別および
年齢分布

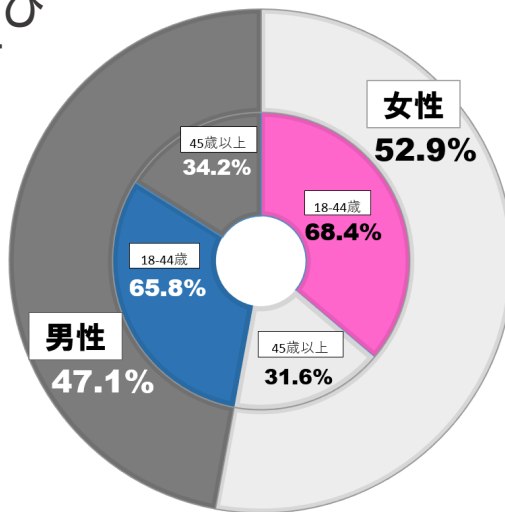


公式サイト(日) ページビュー(閲覧)数 推移グラフ

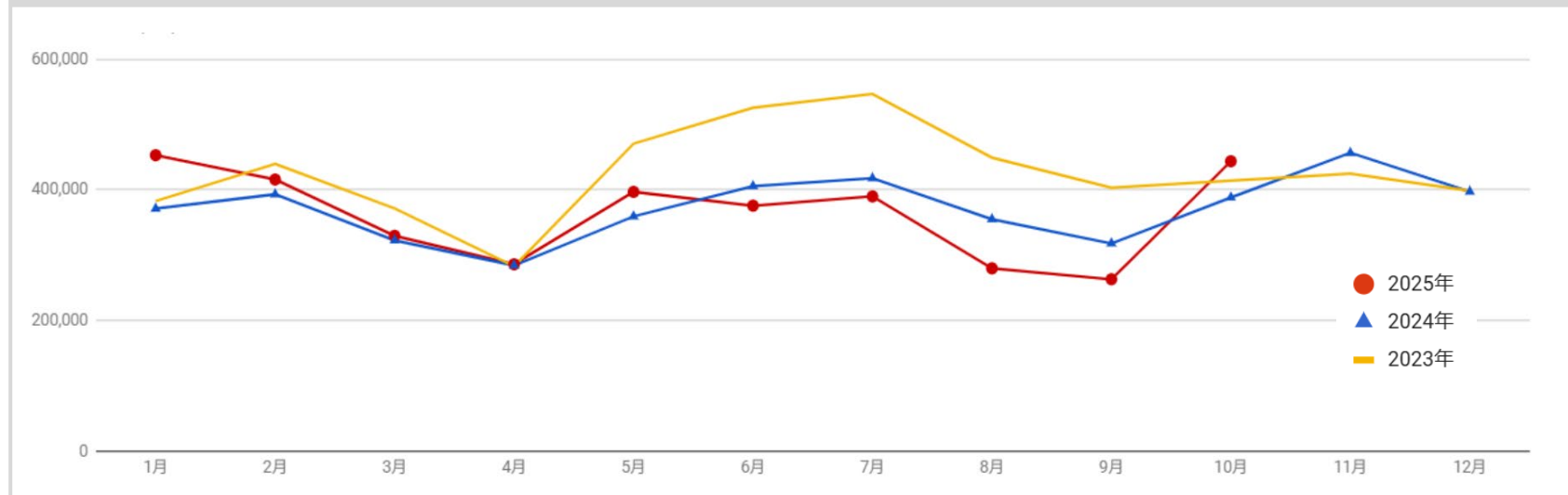


・ ジャーナル 10月PV数 443,837 PV











性別および
年齢分布



ジャーナル ページビュー(閲覧)数 推移グラフ



日本財団ジャーナル Top10 (2025.10.1～10.31 調べ)

カテゴリ	タイトル	ページビュー数
1	 記事で学ぶ！NPOアカデミー	141,663 PV
2	 リストカットは「生きる」ため。自傷行為の正しい意味を専門家に聞いた	21,913 PV
3	 今さら聞けない海洋ごみ問題。私たちにできること	12,531 PV
4	 吃音(きつおん)は話し始めのタイミング障害。吃音の医師に向き合い方を聞いた	10,796 PV
5	 世界で捨てられる食物は年間25億トン。食品ロスを減らすためにできること	9,223 PV
6	 死にたいほど頑張ってきた人が、頑張らなくていいように	8,318 PV
7	 NPO法人とは？ 収入源・メリット・設立の流れを簡単に解説	7,701 PV
8	 世界では1分間で東京ドーム2つ分の森林が失われている？	7,056 PV
9	 2050年の海は魚よりもごみが多くなる？今すぐできるアクション	6,535 PV
10	 分解されないから、永遠に残る化学物質「PFAS」は、なにが怖い？	5,353 PV